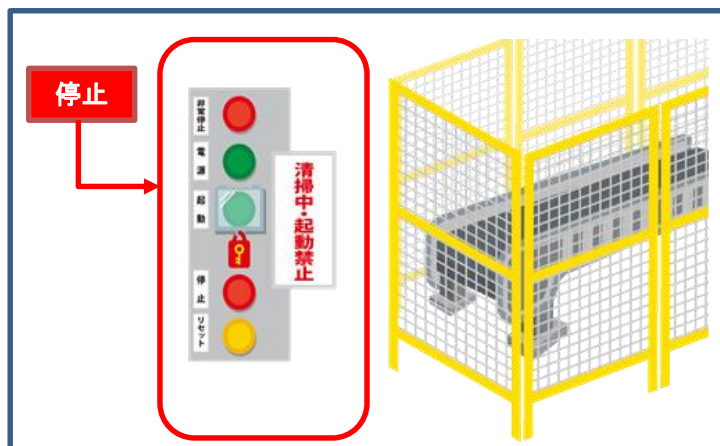


非定常作業時の災害を防止するための基本的事項

1. 機械を止める

機械を止める例



2. 作業前ミーティング、KY活動、リスクアセスメント

3. 災害防止対策の実施

(1) 本質安全対策

本質

危険な作業の廃止・変更、危険性や有害性の低い材料への代替、より安全な採掘法へ変更など。



(2) 工学的対策

工学

安全柵の設置などの設備的対策

災害防止対策例(高所作業)

保護

安全帯(墜落制止用器具)を使用する

管理

安全帯フック付け替え時の墜落防止対策(二丁掛け等)を規定化

保護

二丁掛け(ダブルランヤード)を使用する

(3) 管理的対策

管理

マニュアルの整備、立入禁止措置、教育訓練などの管理的対策

(4) 個人用保護具

保護

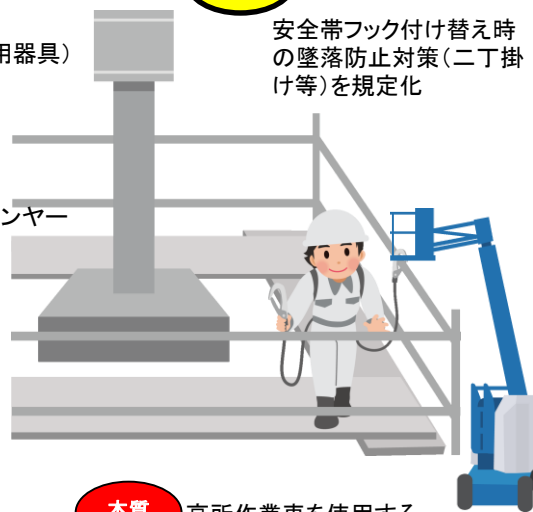
本質安全対策、工学的対策、管理的対策の措置を講じた場合でも除去・低減しきれなかったリスクに対して実施します。

工学

歩み板の設置

本質

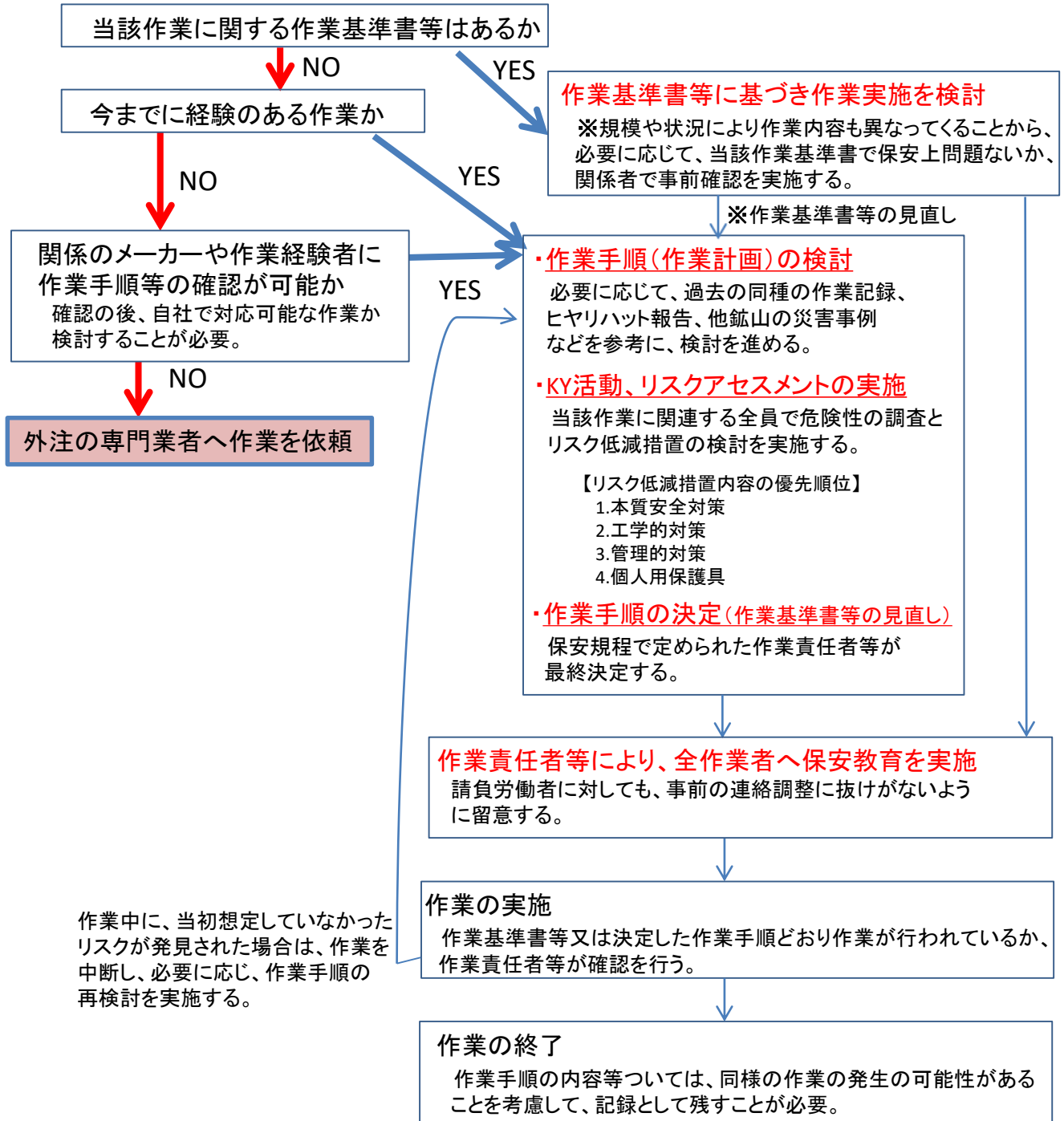
高所作業車を使用する



非定常作業時の対応事例

非定常作業(点検、修理、改造等)の発生

作業内容の確認(現場確認)



作業中に、当初想定していなかったリスクが発見された場合は、作業を中断し、必要に応じ、作業手順の再検討を実施する。

保安委員会等において、**当該作業に関する作業基準書等の新規制定・見直し**について、可能な限り検討を行う。